

## 編集後記

まず初めに、この度はお忙しい中原稿執筆にご協力いただいた先生、学生さん、締め切りまでにご投稿くださり、感謝申し上げます。私自身のこの編集後記が締め切りまでに間に合っておらず大変恐縮です。歯学部ニュースは、寄稿させていただく機会はありませんでしたが、依頼する側として編集に携わることで、多くの方がこの充実した広報誌を作り上げるために尽力していることを改めて実感しました。学生さんの日常や、先生方の素顔など、歯学部の情報をぎゅっと詰め込んだ貴重な情報源として、これからも私自身楽しませていただこうと思います。

う蝕学分野 大墨 竜也

この度は、大変お忙しい中、原稿執筆にご協力いただきました先生方、学生さんにこの場をお借りして感謝申し上げます。今回、初めて歯学部ニュースの編集に関わらせていただき、冊子ができるまでの過程を知ることができたことは、大変貴重な経験となりました。また、原稿を確認する中で、改めて知る、初めて知る活動も多く、歯学部や学生さんの明るい未来を感じることができました。今後もこの歯学部ニュースが活発な情報発信の場となることを心より願っております。

小児歯科学分野 黒澤 美絵

この度、初めて歯学部ニュースの編集を担当させていただきました。原稿の依頼を快くお引き受けくださいました先生方ならびに学生の皆さん、本当にありがとうございました。編集業務を通じて、学生さんの生き生きとした学生生活や、先生方の歯科医療・研究・教育への真摯な情熱をうかがい知ることができ、とても心強く感じました。読者の皆様に、活気溢れる新潟大学歯学部の様子を感じていただけたら嬉しいです。

高度口腔機能教育研究センター 山田 友里恵

新潟大学歯学部に来た当初、歯学部ニュースが年2回発行され、この厚みのある冊子としてみなさまのもとに届けられ続けられるということは大きな衝撃でした。これも偏に、執筆、編集に携わる様々な方々の思いがあってこそのものであったと思います。まさか3年目にして、そのような歯学部ニュースの編集委員に自身が参加することになるとは予想もしていませんでした。改めて編集長および編集委員の先生お疲れ様でした。また、原稿執筆に快くご協力いただいた先生および学生さんに深く御礼申し上げます。

包括歯科補綴学分野 米田 博行

今回、歯学部ニュース135号の編集および取りまとめを担当させていただきました。コンテンツに関しては昨今の事情を鑑み一部内容の見直しは行いましたが、「主役は歯学部生」であることを念頭に編集させていただきました。そんな中で頂戴した原稿を拝読しますと新潟大学歯学部のもつ強力なパワーを感じずにはいられません。是非これからの歯学部ニュースも楽しみにお読みください。最後に、不慣れな私を最後まで助けてくださった歯学部の諸先生方、事務の方、そして編集委員の先生方、本当にありがとうございました。お陰様で円滑な作業ができました。心より御礼申し上げます。

組織再建口腔外科学分野 片桐 渉